

# 第43回研修会「オホーツクで日本の田舎を 楽しもう！」を実施しました

共 催 (財)共立国際交流奨学財団・オホーツク国際交流センター

■ 開催日：2008年8月21日(木)～27日(水)

■ 場 所：北海道・オホーツク地域  
(紋別市・遠軽町・遠軽町白滝・  
遠軽町丸瀬布・佐呂間町)

■ 参加者：18名

## 【 日 程 】

8/21(木)

羽田空港発→紋別空港着  
ホストファミリーと対面  
オリエンテーション→留学生受け入れ



紋別空港到着！



8/22(金)～26(火)

各地域ごとに分かれ、ホームステイ！  
(統一親善交流、紋別市町表敬訪問、  
中学校交流会、厚生病院お茶会参加 等)



ホストファミリー  
のお宅にて♪

8/27(水)

紋別にて研修報告会  
紋別空港発→羽田空港着



紋別市長表敬訪問にて



白滝地域・親善交流

## ☆ 参加者感想文より一部抜粋 ☆

・遠軽町白滝にホームステイした参加者大学生Aさん

この研修会を通じてたくさんのことを学びました。日本にお母さん、お父さんが出来たこともとてもうれしかった点と日本文化、生活を体験することでもっと勉強になりました。北海道の景色、畑、森、まつり、人情、風俗、生活習慣などなど体験してとても良い研修会になりましたのでとても満足しています。

・紋別市にホームステイした参加者日本語学校生Bさん

紋別はオホーツク海のそばにある町なので、毎日家を出ると、必ず海が見えます。新鮮な空気を吸って広い海を見ると、人の心も広がってきます。ですから、地元の人々はとても親切でいつも笑顔で話しかけるとおもいます。広い海が見える町で育った人が広い心で世界にある文化を理解できることを感心しました。今回のプログラムに参加できてよかったです。

※文章は学生の原稿をそのまま使っています。